

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 専門学校新国際福祉カレッジ |
| 設置者名 | 学校法人阿弥陀寺教育学園  |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名          | 学科名    | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------------|--------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 社会福祉<br>専門課程 | 介護福祉学科 | 夜・通信      | 180時間                       | 80×2=160時間        |      |
|              |        | 夜・通信      |                             |                   |      |
|              |        | 夜・通信      |                             |                   |      |
|              |        | 夜・通信      |                             |                   |      |
| (備考)         |        |           |                             |                   |      |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

|   |
|---|
| 当校の所在地（千葉県四街道市山梨 1316-1）事務局にて教育課程の概要および実務家教員による授業一覧を公開。 |
|---|

3. 要件を満たすことが困難である学科

|           |    |
|-----------|----|
| 学科名       | なし |
| (困難である理由) |    |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 専門学校新国際福祉カレッジ |
| 設置者名 | 学校法人阿弥陀寺教育学園  |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校公式ホームページ (<https://kokufuku.ac.jp/>) で公表

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期                          | 担当する職務内容<br>や期待する役割 |
|----------|--------|-----------------------------|---------------------|
| 非常勤      | 会社役員   | R05.08.14<br>～<br>R08.03.31 | 法人運営全般              |
| 非常勤      | 会社役員   | R04.04.01<br>～<br>R08.03.31 | 法人運営全般              |
| (備考)     |        |                             |                     |

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

|      |  |
|------|--|
| 学校名  |  |
| 設置者名 |  |

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

|    |  |
|----|--|
| 名称 |  |
| 役割 |  |

2. 外部人材である構成員の一覧表

| 前職又は現職 | 任期 | 備考（学校と関連する経歴等） |
|--------|----|----------------|
|        |    |                |
|        |    |                |
| (備考)   |    |                |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 専門学校新国際福祉カレッジ |
| 設置者名 | 学校法人阿弥陀寺教育学園  |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

|   |                              |
|---|------------------------------|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>  |                              |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>【授業計画の作成について】</p> <p>授業計画および各授業科目の作成は、次年度のカリキュラム策定からの経始である。</p> <p>教育課程については、学則および社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則ならびに社会福祉主事養成機関等指定規則に基づく設定を行い、教育内容が法令を遵守するようガイドライン等の確認を実施している。併せて、講師ヒアリングの結果、さらには業界ならびに地域社会の職業人に対するニーズを適宜盛り込み、カリキュラムポリシーを考証のうえ毎年の調整を行っている。</p> <p>各授業科目については、社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則および社会福祉主事養成機関等指定規則に規定される各科目の目標及び内容に沿って、本校の状況を踏まえたうえで講義内容・形式について検証、学内会議において全体の調整を行っている。その後、各授業科目の具体的な授業内容が作成される。</p> <p>各授業科目の担当講師には、学内での検討によって作成したシラバスを提示し、授業実践を委託している。シラバスには「授業科目名」、「授業方法」、「到達目標」、「授業内容」、「評価方法」、「授業計画」、「教科書」の記載項目があり、全科目共通で記載することを必須としている。提出されたシラバスは学内データベースに格納し、一元的に管理している。</p> <p>ただし、令和6年度については教育課程の再編に向けた新規開講科目の試験的運用を実施し、この事を踏まえて令和7年度に開講科目名の変更と教育課程の再編を実施した関係で、順次シラバスの確定を実施している。</p> <p>【公表について】</p> <p>翌年度の授業計画の作成については、原則的に12月から着手し、各年度の最終成績、就職実績等の反映をしたのち、3月までに調整をし、学内年末会議にて授業計画の正式決定となる。学生には4月オリエンテーションにて授業計画を公表・配布する。授業シラバスについては各授業内で授業計画としての説明に用いるとともに、学内データベースに一元管理を行い、必要性に応じて参照に対応している。</p> <p>学外に対する情報公開については、ホームページにて学内事務局に履修要綱(シラバス)閲覧用冊子の常設の旨と閲覧の手続きを明記し、これを一般に公開している。</p> <p>ただし、令和7年度については、教育の質向上と学生ニーズにあった教育管理体制の確立に向けた開講科目名の変更と教育課程の再編を実施した関係で、順次シラバスの確定を実施している。そのため、授業開講の都度、シラバスの差し替えを実施している。</p> |                              |
| 授業計画書の公表方法  | 教育課程概要とシラバスを閲覧用冊子として学内事務局に常設 |

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

成績評価については、各学科で定める授業科目の考査の結果に基づき行われるものである。

学修意欲の把握については、リアクションペーパー等を活用し、自身が受講している授業科目に対する振り返りを実施している。

**【成績の評価】**

成績評価は教科ごとに考査試験が行われる。試験点のほか、出席状況、授業中の課題・小テストの評価等、また受講態度などを加味して評価する。

**【進級・卒業判定】**

年度末に、教育内容の学習成果を測定するために総合試験を実施し、各科目の成績評価を踏まえて総合的に進級・卒業判定を実施する。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

**【成績評価について】**

学業成績は各学科で定める授業科目の考査結果によって評価される。成績は以下の基準により4段階に区分される。

|     |        |      |    |      |                   |
|-----|--------|------|----|------|-------------------|
| 評価点 | 100～80 | 評価区分 | 優  | 合否判定 | 「合格」(当該科目の履修認定)   |
| 評価点 | 79～70  | 評価区分 | 良  | 合否判定 | 「合格」(当該科目の履修認定)   |
| 評価点 | 69～60  | 評価区分 | 可  | 合否判定 | 「合格」(当該科目の履修認定)   |
| 評価点 | 59～0   | 評価区分 | 不可 | 合否判定 | 「不合格」(当該科目の履修非認定) |

**【公開について】**

成績評価方法については、シラバスに明記するほか、入学時オリエンテーションで学生に周知している。また考査の直前の授業時にも各授業科目の担当講師より説明・周知を行っている。

客観的な指標の  
算出方法の公表方法

調整中

|  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| <p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>   |                                   |
| <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修コースによって介護福祉士養成課程および社会福祉主事養成課程（併修）の規定時間数を修め、全ての科目の考査（成績認定）に合格し、なおかつ卒業試験を合格した者を卒業とする。</p> <p><b>【卒業要件】</b><br/> 卒業には、次の条件を全て満たすことが必要です。<br/> ①成績評価及び卒業試験の成績に基づいて、課程修了の認定を得た者<br/> ②所定の修業年限以上在学し、課程修了を認められた者<br/> ②職業人として社会での役割を果たせる能力・人間的特性をもっていること<br/> ③所定の学費を完納していること</p> <p>今後、ディプロマポリシーを策定する。</p> |                                   |
| 卒業の認定に関する<br>方針の公表方法   | 当校の所在地（千葉県四街道市山梨 1316-1）学校事務室にて公表 |

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

|      |               |
|------|---------------|
| 学校名  | 専門学校新国際福祉カレッジ |
| 設置者名 | 学校法人阿弥陀寺教育学園  |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等        | 公表方法   |
|--------------|--|
| 貸借対照表        | 学校公式ホームページ <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> |
| 収支計算書又は損益計算書 | 学校公式ホームページ <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> |
| 財産目録         | 学校公式ホームページ <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> |
| 事業報告書        | 学校公式ホームページ <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> |
| 監事による監査報告（書） | 学校公式ホームページ <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野     |    | 課程名                   | 学科名                 | 専門士                | 高度専門士              |                  |                    |
|--------|----|-----------------------|---------------------|--------------------|--------------------|------------------|--------------------|
| 介護福祉   |    | 社会福祉専門課程              | 介護福祉学科              | ○                  | —                  |                  |                    |
| 修業年限   | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類         |                    |                    |                  |                    |
|        |    |                       | 講義                  | 演習                 | 実習                 | 実験               | 実技                 |
| 2年     | 昼  | 2,322<br>単位時間/単位      | 1220<br>単位時間<br>/単位 | 250<br>単位時間<br>/単位 | 552<br>単位時間<br>/単位 | 0<br>単位時間<br>/単位 | 300<br>単位時間<br>/単位 |
|        |    |                       | 2,322 単位時間/単位       |                    |                    |                  |                    |
| 生徒総定員数 |    | 生徒実員                  | うち留学生数              | 専任教員数              | 兼任教員数              | 総教員数             |                    |
| 80人    |    | 64人                   | 53人                 | 2人                 | 17人                | 19人              |                    |

|  |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）   |
| （概要）<br>介護福祉士養成指定科目を全科共通科目として必修にし、履修選択制で社会福祉主事養成指定科目を履修することが出来る。原則、授業形態を対面型とし、授業科目に応じて講義、演習、実習の別に授業開講する。 |
| 成績評価の基準・方法   |
| （概要）<br>第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照   |
| 卒業・進級の認定基準   |
| （概要）<br>第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照   |
| 学修支援等  |
| （概要）<br>介護福祉士等修学資金貸付制度の利用等   |

| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）   |            |                   |               |
|---|------------|-------------------|---------------|
| 卒業生数  | 進学者数       | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他           |
| 30人<br>(100%)   | 0人<br>(0%) | 27人<br>(90.0%)    | 3人<br>(10.0%) |
| (主な就職、業界等)<br>特別養護老人ホーム、医療機関  |            |                   |               |
| (就職指導内容)<br>進路ガイダンスおよび履歴書添削指導、面接対策指導、ビジネスマナー指導を実施し、卒業後の進路に対応するように幅広く指導する。 |            |                   |               |
| (主な学修成果（資格・検定等）)<br>介護福祉士国家資格の取得  |            |                   |               |
| (備考)（任意記載事項）<br>千葉県離職者等再就職訓練長期高度人材育成コースの受託、千葉県留学生受入プログラムへの参加              |            |                   |               |

| 中途退学の現状   |                |      |
|---|----------------|------|
| 年度当初在学者数  | 年度の途中における退学者の数 | 中退率  |
| 70人   | 2人             | 2.9% |
| (中途退学の主な理由)<br>所在不明による懲戒退学（1人）、進路変更による自主退学（1人）  |                |      |
| (中退防止・中退者支援のための取組)<br>担任、または学科教員による個人面談の実施を適宜実施する。状況に応じて、学科長や校長との面談も実施している。<br>保証人との連携が必要な事案については、適宜保証人への連絡を実施し、学生を取り巻く環境にアプローチしながら支援を展開している。 |                |      |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名           | 入学金       | 授業料<br>(年間) | その他       | 備考 (任意記載事項)  |
|---------------|-----------|-------------|-----------|--|
| 介護福祉<br>学科    | 150,000 円 | 770,000 円   | 260,000 円 | 《その他納付金の内訳》<br>設備費 50,000 円、教育活動諸<br>経費 150,000 円、介護実習費<br>60,000 円<br>注) 社会福祉主事任用資格取<br>得希望者は別に社会福祉現場<br>実習費 25,000 円を徴収する。 |
|               | 円         | 円           | 円         |  |
|               | 円         | 円           | 円         |  |
|               | 円         | 円           | 円         |  |
| 修学支援 (任意記載事項) |           |             |           |  |
|               |           |             |           |  |

b) 学校評価

|   |                      |   |
|---|----------------------|---|
| 自己評価結果の公表方法   |                      |   |
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br>学校公式ホームページ ( <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> ) で公表   |                      |   |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)  |                      |   |
| <p>現在、学校関係者評価委員会は機能不全となっているが、介護福祉士養成施設及び社会福祉主事養成機関における自己評価票を用いて専任教員が自己評価を実施し、他法人専門学校教員からの意見を聴取する体制としている。</p> <p>今後は、令和7年度の運営組織改組を契機に学校評価の在り方を検討する。特に、各資格の養成に係る自己評価で終えず、自校の提供する教育内容や取組について適切に評価を実施できるよう教育の質保証の向上を目指した内部監査を実施する等、自己評価結果の客観性・透明性を高める。令和7年度は、専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材養成講習会を修了した教員を学習サービス審査員評価登録センターの内部監査員に登録し、過去の運営課題について整理、改善するように体制を整備する。また、学識経験者、福祉業界職員、他法人に所属する教員、日本語教師、卒業生に加え、地域住民や福祉施設の種別ごとの資格者、公立学校教員等が委員会の構成員になるよう改め、関係各人からの意見聴取等を通じて連携協力による学校運営の改善を図っていけるよう調整に努める。</p> |                      |   |
| 学校関係者評価の委員  |                      |   |
| 所属  | 任期                   | 種別  |
| 他学校法人専修学校専門課程<br>(教育職/講師、学科長)   | 現在定めなく、適宜相<br>談をしている | 教育実務・学科運営経<br>験者                              |
| 他学校法人専修学校専門課程<br>(教育職/講師、元学科長)  | 現在定めなく、適宜相<br>談をしている | 教育実務・学科運営経<br>験者                              |
| 他学校法人専修学校専門課程<br>(教育職/講師、学科長)   | 現在定めなく、適宜相<br>談をしている | 学識経験者(修士(教<br>育学))、教育実務・<br>学科運営経験者、日本<br>語教師 |

|   |                  |                   |
|---|------------------|-------------------|
| 介護福祉の事業を行う社会福祉法人  | 現在定めなく、適宜相談をしている | 実習指導者<br>社会福祉法人役員 |
| 児童福祉の事業を行う社会福祉法人  | 現在定めなく、適宜相談をしている | 卒業生<br>児童福祉施設職員   |
| 学校関係者評価結果の公表方法<br>(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br>学校公式ホームページ ( <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> ) で公表 |                  |                   |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項)<br>今後、実施を検討する。  |                  |                   |

c) 当該学校に係る情報

|  |
|--|
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)<br>① 学校公式ホームページ ( <a href="https://kokufuku.ac.jp/">https://kokufuku.ac.jp/</a> ) で公表<br>② 千葉県高等学校教育研究会進路指導部会・千葉県専門学校協会編, 2025, 『高等学校と専門学校がつくった千葉県の専門学校公式ガイドブック 2025年度版』, 154-157. に掲載 |
|--|